

経営発達支援計画の概要

実施者名	半田商工会議所（法人番号 5180005011730）
実施期間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日
目標	<p>小規模事業者自身（創業者を含む）を元気にする「個社支援」と小規模事業者の活動の場である地域全体を元気にする「面的支援」の両面で行きとむ。また、小規模事業者支援の考え方として、潜在顧客を開拓するために自社の強みを活かしたビジネスモデルの再構築を支援することで経営力向上を実現させる。そのために経営指導員等の伴走型支援による事業計画書策定を手段として持続的に発展する未来志向の支援事業者を増やすことを目標に掲げて事業を実施していく。「5 年間で半田市小規模事業者の 10% 余（350 社）が事業計画を策定すること」を数値目標とする。</p> <p>一方、面的支援の考え方として、地域資源である「豆味噌、溜醤油、清酒、酢」、地域活性化の取り組み「醸-kamosu-」を活用して観光・交流人口の拡大を図り、小規模事業者にとってのビジネス機会拡大につなげて地域経済の振興に行きとむことを目標とする。</p>
事業内容	<p>I. 経営発達支援事業の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の経済動向調査にすること 小規模事業者が経営環境を数値データとして確認することにより、自社の置かれた状況を客観的に把握することができるよう、当所の「市内小規模事業者景気動向調査」に各種経済動向調査結果を踏まえた「地域経済動向報告書」を作成し、小規模事業者へ情報提供する。 2. 経営状況の分析にすること 経営指導員等職員の巡回・窓口相談、各種セミナーの開催等を通じ、経営分析（企業健康チェック等）を提案し、小規模事業者の強みや経営課題等を把握するとともに、事業計画策定の勧奨、事業計画策定支援に行きとむ。 3. 事業計画策定支援にすること 経営分析に行きとんだ小規模事業者や経営指導員等職員の巡回・窓口相談時に事業計画の意義（必要性・有効性）、各種補助金情報提供により事業計画策定に行きとむ小規模事業者を掘り起こす。事業計画策定においては、経営指導員のほか、必要に応じて専門家や支援機関の協力を得て、具体的な事業計画策定支援を図る。 4. 事業計画策定後の実行支援にすること 事業計画策定後も経営指導員等が巡回等により原則 3 ヶ月毎（年 4 回）の頻度で、計画と実績の差を確認し、計画実現に向けた伴走型支援を進める。必要に応じて、専門家や支援機関の協力を得て実行支援に行きとむ。 5. 需要動向調査にすること 業界の最新トレンド、消費マインドなど各種需要動向調査データを収集・分析して事業計画策定支援時に活用する。また、個社の需要動向については、消費者調査、取引先・バイヤー調査により情報提供するほか、計画実行時にも、新商品・役務等の調査に関する支援に行きとむ。 6. 新たな需要の開拓に寄与する事業にすること 新たな需要の開拓を求め小規模事業者に対し、各種マスコミやインターネットを活用した広報活動支援に行きとむほか、当所並びに支援機関が開催する多様な販路開拓のための商談会等への参加・出展を強力に支援する。これらの取り組みにおいても、必要に応じて、専門家や支援機関の協力を得て、売上や利益の確保に資する支援に重点を置いた取り組みに努める。 <p>II. 地域経済の活性化に資する取り組み</p> <p>半田市の地域資源や観光資源となる「豆味噌、溜醤油、清酒、酢」、「醸-KAMOSU-」を利活用して、当地域の知名度向上（ブランディング）、小規模事業者のビジネス機会創出に行きとむ、実現に向けて更に行政・関係団体との連携を強化する。</p>
連絡先	<p>半田商工会議所 経営発達支援計画相談窓口（中小企業相談所 竹内稔・小柳） 〒475-0874 愛知県半田市銀座本町 1 丁目 1 番地の 1 電話番号 0569-21-0311 FAX 番号：0569-23-4181 ホームページ http://www.handa-cci.or.jp/ メールアドレス info@handa-cci.or.jp</p>